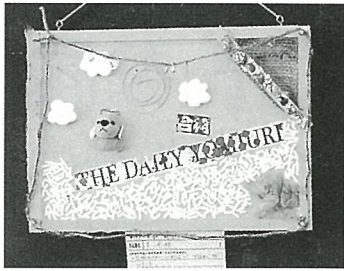




2年 田中 美那さん



『合格』

※合格のイメージにあうように明るく作りました。



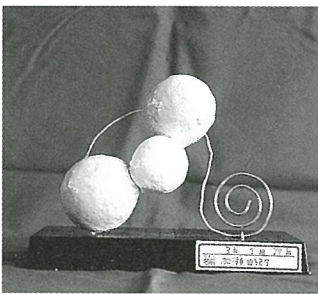
1年 伊藤 美奈さん



『プロッコリー』

※私は、色ぬりに苦戦しました。でも、きれいに塗れました。

あつまれみんなの力作



『惑星』

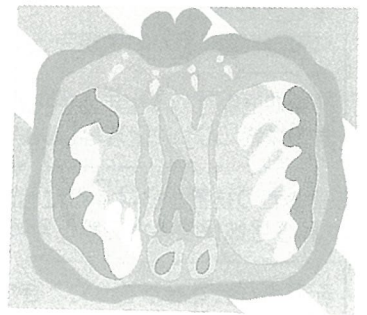


3年 加瀬由紀乃さん

※この作品は、今の私の気持ちを明るく表現し、おちゃめなイメージで作りました。



1年 大木 佳奈さん

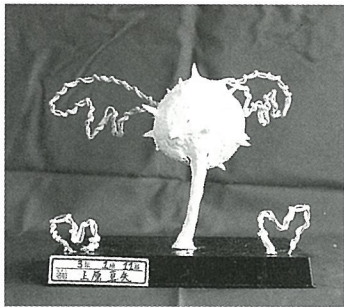


『夏みかん』

※海をイメージして夏みかんを書きました。細かいところをぬるのが大変でした。

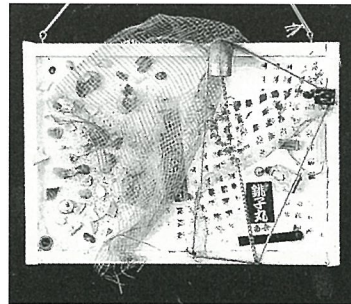


3年 上原 真矢さん



『不安・スッキリ』

※受験生なので不安と受験を終えた後の気持ちを持ち合わせて作りました。



『海』



2年 石川 昂くん

※この作品は、海と機械をイメージしてみました。よくできたと思います。



ひかり歌壇



藤代 敏子 (宮内)

風鈴はひそと動かず午後のは  
暑さを増して梅雨は明けたら

玄関に下げた風鈴は、じっと動かない。暑さを増して、梅雨も明けたのだから。

伊藤 定男 (尾垂)

生業とならば農民黙しつ  
炎暑の畑に葱を植え行く

炎暑の畑に葱を植える農民の姿

土屋 好 (虫生)

風鈴の音色に夢を抱かせて  
児を眠らせし遥か杳き日

風鈴の心地よい音色を聞かせながら  
ら児を眠らせた遠い思い出

越川 福子 (宮内)

梅雨しぐれ紫陽花水色うすピンク  
滴るばかり艶や咲きをり

梅雨に濡れ、さまざまの色をした  
紫陽花の花の美しさ

鈴木 益郎 (原方)

政界のつぎつぎおこる不祥事に  
日本未来の希望霞みぬ

政界の不祥事に、日本の未来を案  
ずる

評者吟 鈴木甲子幸

鉄製の錆びたる風鈴玄関に  
いつの世先祖飾りし物か